

令和7年度 第2学期始業式 校長式辞（定時制）

校長 星野 亨

みなさん、こんにちは。

今日からいよいよ2学期が始まります。夏休みの間、学習や部活動、家庭や地域での活動、そしてアルバイトなど、それぞれに有意義な時間を過ごしたことだと思います。まずは、元気な姿で再び学校に集えたことを、とても嬉しく思います。

さて、2学期は1年の中でも行事や活動が最も多く、みなさん一人ひとりの力が大きく試される学期です。特に4年生は、就職試験や進学準備、受験など、それぞれの場面で努力が求められます。ときには思い通りにいかず、悩みや壁にぶつかることもあるでしょう。しかし、そうした経験こそが、みなさんを成長させ、未来への力となります。

そこで役立つのが、本校のスローガン「S.P.A.R.K. for our well-being！」です。これは「桐商生が自ら考え、判断し、行動し(Agency)、困難を乗り越える力(Resilience)を育みながら、自分と仲間の幸せをめざす」という願いを込めた言葉です。みなさんは、失敗を恐れず挑戦し、自分の学びや行動に主体性を発揮してほしいと願っています。

また、学校生活において忘れてはならないのが「仲間を思いやる心」です。1学期に「挨拶は相手の存在を認める行為だ」という話をしました。挨拶や声かけ、支え合いの一言が、学校全体の雰囲気を温かいものにします。桐生市立商業高等学校が「居心地の良い学び舎」であるために、どうすればよいかを、一人ひとりが考え、判断し、行動してほしいと思います。

どうか2学期も、自らの学びや活動に真剣に取り組みながら、仲間や地域から信頼される桐商生として歩んでいきましょう。

——以上で式辞を終えます。

ここから少しだけお時間をいただき、8月6日に本校全日制の学校説明会で中学生に紹介したパワーポイントをお見せします。みなさんにとっては復習の内容になりますので、肩の力を抜いて聞いてください。<パワーポイントへ>